



# こばやし霧島連山 絶景マラソン大会

# こばやし霧島連山 絶景ウォーク



Photo 1 TENAMU ビル前を一齐にスタート 2 きつい中でも笑顔でカメラにポーズ 3 霧島岑神社の獅子舞がランナーを歓迎 4 親子で一緒に手をつないでゴール 5 牧場の桜道を懸命に駆け抜ける 6 給水を取りゴールを目指す 7 完走後は小林の食で元気回復

Photo 1 中央ふれあい広場をスタート 2 最高のウォーキング日和に笑顔 3 おもてなしのイチゴをバクリ 4 市の観光地「陰陽石」をカメラに収める 5 霧島岑神社の門をくぐり、境内を進む 6 三之宮峡で元気よく歩く参加者の姿 7 ペアルックで仲良くパシャリ

**ス** ポーツのまち小林を象徴するイベントの一つ「こばやし霧島連山絶景マラソン大会」の第10回大会が、3月8日に開催されました。大会はTENAMUビル前をスタート、駅南をゴールとする、ハーフマラソン、10キロ、5キロ、3キロ、3キロファミリー、1・5キロ、1・5キロファミリーの7部門で実施。当日は、快晴に恵まれ、市内外から子どもから高齢者まで約1千300人が参加し、市の絶景を楽しみながら、それぞれのペースでゴールを目指しました。大会には、昨年に引き続き駅伝強豪校である東洋大学陸上競技部からゲストランナー4人が参加。参加者と一緒にコースを走りながら大会を盛り上げ、沿道からの声援にも笑顔で応えていました。また、駅横の中央ふれあい広場ではキッチンカーなども出店され、参加者は食も楽しんでいました。

**ウ** ォーキングしながら市内の名所を巡る「第28回みやざきツデーマーチ こばやし霧島連山絶景ウォーク」が、2月21日と22日に開催されました。駅横の中央ふれあい広場をスタート・ゴールに、21日は霧島岑神社や生駒高原、名水百選の出の山湧水などを巡る29キロ・22キロ・12キロ・5キロのコース、22日は陰陽石や三之宮峡、二原遺跡公園などを巡る28キロ・20キロ・10キロ・5キロのコースをそれぞれ設定。市内外から2日間で延べ約2千人が参加し、霧島山の絶景などを楽しみながらそれぞれのペースでゴールを目指しました。各地に設けられたチェックポイントなどでは、ツデーマーチ恒例の地域住民などによるおもてなしを実施。完熟きんかんやいちご、お菓子や豚汁などが振る舞われ、参加者は疲れを癒しました。